

## 第3回松原市教育振興基本計画策定委員会でのご意見とその対応（修正等）

ページ等	ご意見	対応	備考
<p>●図表について</p> <p>参考資料 松原市の 中学校区地図</p> <p>P8・9 図表4, 6</p> <p>P8・9 図表5, 7</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近鉄線の駅を入れたら、より分かりやすいのではないか。</li> <li>・資料10の10ページに「土地利用の基本構想」という地図があるが、この地図と中学校区の地図を隣あわせにして、各自、参考資料としてよく読んでいただいたら、よりイメージしやすいのでは。</li> <li>・上下の図の並びを合わせてはどうか。</li> <li>・数字が小さい。</li> <li>・文字の大きさは恐らく改善できないと思うので、前期計画と同じような工夫をしていただけたら。</li> </ul>	<p>地図に4駅を加筆</p> <p>総合計画用の地図のため本来必要な情報以外も掲載されており、混乱を招く恐れがあるため、校区地図のみで行きたいと考えている。</p> <p>修正し、順番を統一</p> <p>薄い色を入れ、なるべく見やすく修正</p>	
<p>●評価の方法について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・達成状況の表現方法は、「達成」「未達成」の二つしかないが、例えば、「目標値にあと何%」とか、それくらいの表現があってもいいのではないか。（「0」か「100」かではなく）</li> </ul>	<p>目標値が%のところもあり、それをさらに%で表現するとわかりにくい箇所がでてくると考え、現状で行きたいと考えています。</p>	
<p>●評価指標の記載方法について</p> <p>P25 指標A-3、P26 指標B-4</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標値が全国平均以上となっていたり、%のみで出ているところもある。これをどう考えたらいいかと迷われる方も出てくると思うので、例えば「76%」が全国平均ということであれ</li> </ul>	<p>目標値の根拠を記載。</p>	

<p>P27 指標 C-1</p> <p>P41 指標 B-1</p> <p>指標 B-4</p> <p>P51 指標 F-1、F-2</p>	<p>ば、目標値を「全国平均」と書いてしまってもいいのでは。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数値を変えるわけではなくて、「(全国平均)」等の文言とかを付け加える。この目標値がどこから出ているのかという根拠が示されれば分かりやすいとも思う。</li> <li>・「トイレ整備率」について、後々の資料を見れば何のことか分かるが、これだけだと何の整備をしたのか分からないので、例えば、バリアフリー、洋式トイレに変える等、何を整備したのかが分かるような文言を注釈に入れるとわかりやすいのでは。</li> <li>・目標値が「H30 実績以上」とあるが、この平成 30 年の現状値「71.5%」を指すということか。</li> <li>・「朝食を毎日食べている児童・生徒の割合」の目標値が 94.8% で、この目標だけがなぜこんなに細かいのか、根拠は何か。</li> <li>・「381 日」の下に括弧で（平成 29 年度実績）と入れたほうがいいのでは。F-2 の「8,891 人」も。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ここでは前期計画の内容に合わせて、P45 で変更 現状値「86.0%」⇒「91.4%」に修正 「未達成」⇒「達成」に修正 算出資料「H29」⇒「H30」に修正</li> <li>目標を「H30 全国平均」に変更</li> <li>目標を「H30 全国平均」に変更</li> <li>（H29 実績）を追記。 その他、現状値（H30）に平成 29 年度の実績を入れているものはすべて（H29 実績）を追記。 ※第 3 章で現状値（H30）に H29 実績を入れているものは、「現状値の算出資料」に（H29）と記載。</li> </ul>	
<p>●目標値の設定について</p> <p>P41 指標 B-5</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松原市では平成 28 年度から「すくすくポイント」という制度が始まっており、実際に 27 年から 30 年でグッと伸びているが、41 ページの目標がまた 500</li> </ul>	<p>5,000 人のまま まず、皆さんに来ていただいて、いろいろな所で子育ての悩みや負担に感じることを聞き出して、展開していきたいと思っている。</p>	

<p>P50 指標 E-1</p> <p>P56 指標 H-3</p>	<p>人ほど増えるように目標設定されている。実際に出生率が下がっていて、働く機会が増えているのに、こんなふうにプラスすることが果たしていいのかどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(延べ人数のため) リピーターをどう増やすかということ。出生率の低下に伴って、新規はなかなか難しいが、その予想の数字を入れていただけたら。</li> <li>・(フェスタ参加者数について) 多過ぎるのではないか。地域の方に来ていただくとしても、増やし過ぎでは。</li> <li>・フェスタだから、児童・生徒が対象だと勘違いされる人もいますが、実際、高齢者がものすごく多い。どんどん元気な高齢者の人が来るので、この目標でいけばいいのかなと思う。</li> <li>・目標値の「幼稚園2園」のところで、このころにはおそらく統廃合で、認定こども園が生まれていると思うが、その辺りの表記はどうか。</li> </ul>	<p>平成34年の結果を検証して、本当に数字で見るのが効果なのか、受けて良かったと思われる数なのか、もう一度その辺は議論をしながら、考えていきたいが今回はこの数字でいきたいと考えている。</p> <p>35,000人のまま 毎年、5,000人(各校区)を集めようという目標で行っているのでこの数字で行きたいと考えている。 P28 現状値 H29 → H30 23,000人 → 29,200人 未達成 → 達成</p> <p>「幼稚園1園」に修正</p>	
<p>●語句の修正など</p> <p>P30 基本的方針3の重点目標(1) 指標 J-2</p> <p>P39 ⑨「給食を活用した学校全体での食育の取組み」の2行目</p>	<p>新しい年号について、どう表記するのか</p> <p>「歴史文化の振興」について、「・」が抜けている。</p> <p>「各教科や道徳」となっている。道徳というのは今までは特別な科目になっていたが、今は教科に入っている。これでいいのか。</p>	<p>新年号が決定され次第修正</p> <p>「歴史・文化」に修正</p> <p>「や道徳」を削除</p>	

<p>P54 「今後の方向性」の●のいちばん下</p> <p>P59 「文化財の保護と活用」の「現状と課題」の◆の二つ目</p> <p>P60 指標 J-2</p>	<p>「文化芸術」を、文化と芸術に分けたほうがいいのでは</p> <p>「平成 29 年 4 月に古都飛鳥と難波<sup>なにわ</sup>を結ぶ」は、反対にしていただけのほうが有難い。後ろに「竹内街道、横大路（大道）」となっているので、それに合わすのであれば、浪速から行かないといけない</p> <p>「歴史文化」、右側の「郷土の歴史文化」のところに「・」入れる</p>	<p>「文化・芸術」に修正</p> <p>「難波と古都飛鳥を」に修正</p> <p>「歴史・文化」に修正</p>	
<p>●その他、事務局からの修正</p> <p>P5（2）安心・安全で魅力ある学校園づくりの推進</p> <p>P27 指標 C-3</p> <p>P28 指標 D-3</p> <p>P28 指標 E-1</p> <p>P30 指標 J-1</p> <p>P41 指標 B-2</p> <p>P43 現状と課題◆2つめ</p>	<p>「給食を活用した食育の取組みやすべての校区でのインターナショナルセーフスクールの認証を目指すなど」</p> <p>現状値「76.9%」 算出資料「H29」</p> <p>現状値「96.7%」 算出資料「H29」</p> <p>現状値「23,000人」 「未達成」 算出資料「H29」</p> <p>現状値「3件」 「未達成」</p> <p>「現状値 87.9%（全国 90.1%）」</p> <p>「大阪北部地震により学校施設のブロック塀が倒壊しました。」</p>	<p>「、全小中学校におけるインターナショナルセーフスクールや給食を活用した食育など」 ※教育大綱を修正したため計画の文章もそれにあわせ修正</p> <p>「79.2%」に修正 「H30」に修正</p> <p>「45.5%」に修正 「H30」に修正</p> <p>「29,200人」に修正 「達成」に修正 「H30」に修正</p> <p>「6件」に修正 「達成」に修正</p> <p>「現状値 88.2%（全国 92.3%）」に修正</p> <p>「大阪北部を震源とする地震により、府内公立小学校のブロック塀</p>	

	<p>国からの通達により各学校のブロック塀の点検を実施し、その結果、建築基準法の基準を満たしていないブロック塀が多数存在しています。今後、それらの撤去改修を行うことが必要です。」</p>	<p>が倒壊したことから女子児童が亡くなるという事故が発生しました。この事案を受け、全国的にも学校のブロック塀等の安全点検がなされ、本市においても小中学校を安全点検した結果、建築基準法の基準を満たしていない、または既存不適格であるもの等が多数存在しており、それらの改修・補修が必要となっています。」に修正</p>	
P45 指標 C-1	<p>・「小中学校のトイレ全室のうち、整備できたトイレの室数の割合」 現状値「86.0%」 算出資料「H29」</p>	<p>・「小中学校のトイレ全室のうち、便器の入替等の改修を行ったトイレの室数の割合」に修正 「91.4%」に修正 「H30」に修正</p>	
P45 指標 C-3	<p>現状値「76.9%」 算出資料「H29」</p>	<p>「79.2%」に修正 「H30」に修正</p>	
P45 指標 C-4	<p>「小中学校にある建築基準法の基準を満たしていないブロック塀を撤去し、フェンス等へ改修した塀の割合」</p>	<p>「小中学校にある建築基準法の基準を満たしていない等のブロック塀等のうち、改修や補修を行ったものの割合」に修正</p>	
P47 指標 D-3	<p>現状値「96.7%」 目標値「100%」</p>	<p>「45.5%」に修正 「H30 全国平均」に修正</p>	
P50 指標 E-1	<p>現状値「23,000人」 算出資料「H29」</p>	<p>「29,200人」に修正 「H30」に修正</p>	